

第4ブロックでの東京都少年サッカー連盟主管大会に関する共通事項（案）

1. 適用される大会

- ①三井のリハウス 東京都U-12ブロックリーグ
- ②JFA 全日本U-12選手権大会_東京都大会_ブロック大会
- ③JA 東京カップ_東京都5年生サッカー大会_ブロック大会
- ④ハトマークフェアプレーカップ_東京都4年生大会_ブロック大会
- ⑤3年生交流大会_ブロック大会

※東京都の中央大会などは、東京都少年サッカー連盟のホームページを参照

2. 大会参加にあたって

- ①各大会の注意事項、会場ごとの注意事項については、応援の保護者も含めてチーム内で周知徹底をお願いします。
- ②会場へは、できるだけ公共交通機関を利用してください。
 - 車) 路上駐車、会場周辺の路上での乗り降り、荷物の積み卸しは厳禁です。
必ず近隣の有料駐車場などを利用してください。
※近隣の商業施設などの駐車場を利用することはやめてください。
 - 自転車) 会場周辺道路などへの駐輪は厳禁です。
台数、駐輪場所は会場運営担当から指示に従ってください。
※近隣の商業施設などの駐輪場を利用することはやめてください。
- ③大会当日は、登録選手一覧(顔写真入り)を必ず持参してください。
- ④監督、コーチは選手の体調、負傷の状況把握をして、重大事故に発展しないよう選手管理をしてください。
- ⑤会場入りをしたら受付などを済ませ、会場運営担当の指示を受けてください。
- ⑥少年連盟の試合会場では、原則、全面禁煙とします。
- ⑦貴重品の管理などは、各自、各チームで責任をもってお願いします。
- ⑧会場内では決められた場所以外への立ち入りはしないようお願いします。
- ⑨会場付近への車での来場や近隣住民への迷惑行為（喫煙やゴミ）などが著しくひどい場合は、関係チームの試合を没収試合とする場合もあります。
全来場者のマナー遵守の徹底をお願いします。
- ⑩ブロック大会では、「学校行事に関わり、チームとして出場できない」ことを許可できるのは、エントリー登録選手のうち、当該学校行事に関わらない選手が8人未満の場合です。

3. 試合では

チーム代表者及び指導者は、(可能であれば保護者も)

①大会要項を熟読し、理解し、厳守することをお願いします。

②ベンチの指示は節度ある言動を心がけるようお願いします。

相手・味方を問わず、選手に対して、審判に対して、相手ベンチに対して等々、行き過ぎた言動と見なされるものについては、退場等の処分の対象となります。

また、都規律委員会による懲罰の対象となる場合もあります。

③体罰は絶対に行わない、暴力的な言葉、相手を傷つける内容の言葉、懲罰的なランニングなども体罰と見なされます。

④上記のことは、応援の保護者も対象となります。チーム内での応援マナーなどへの理解と啓発をお願いします。(※各チームのマッチ・ウェルフェア・オフィサーと連携してください)

⑤会場の準備、片付けは、参加チームがみんなで協力し合って行うようにしてください。

⑥会場には、原則、犬、猫などのペット類は連れてこないようお願いします。

⑦大会においては、「競技者の安全・安心を最優先(選手ファースト)」「スムーズでフェア」な大会運営への理解と協力をお願いします。

⑧チーム或いは保護者などが撮影した試合の動画・画像に関しては、原則 YouTube、SNS などへのアップは行わないようお願いします。

大会の競技規定(共通部分のみ)

1. 参加資格

①2024年度_日本サッカー協会第4種に加盟登録したチーム(4ブロック所属)及び加盟チームに所属し、登録選手証(電子可)を有する者とします。

②当該学年であっても、過年齢の児童の出場は認めません。

③参加チームは単一チームとします。(合同チームでの参加はできません)

④大会参加の選手登録数は、各大会のブロック要項に従ってください。

⑤参加チームは、年間を通じ、傷害保険(スポーツ安全保険など)に加入をお願いします。

⑥ベンチ入りチーム役員について

◇ベンチ入りできるのは**2人以上5人以内**の成人の引率指導者です。

◇2024年度からは原則としてベンチ入り指導者全員がD級以上の有資格者です。

※例外として当日のベンチ入り指導者が2人の場合に限り、有資格者2人が揃わない時には、有資格者1人+無資格者1人も可とします。**(ブロック大会に限ります)**

※当日、ベンチ入り有資格が2人以上いる場合には、無資格者のベンチ入りは不可です。

◇メディカルスタッフ及びトレーナーについて

ベンチ入り引率指導者のうち1名をメディカルスタッフもしくはトレーナー（資格不要）とすることができます。（員数外ではなく5人の中に含まれます）

※ベンチ入りの際はエントリー用紙などで事前に会場運営本部に申し出た上で、**ビブスを着用し**他の引率指導者と区別できるようにする。

※メディカルスタッフ及びトレーナーのフィールドプレイヤーへの指示は禁止です。

◇その他

・テクニカルエリアは設置しませんが、タッチライン近くまで出での指示はお控えください。

・**戦術的指示はベンチで、その都度ただ一人の引率指導者が伝えることができます。**

※同時に何人もが指示をすることはできません。

※負傷した競技者の程度を確かめるためにフィールド内に入ることを許される引率指導者は原則1人までとする。

※ベンチでスマートフォンなどでの通話などは厳禁です。

⑦複数チームエントリーについて

◇複数チームエントリーは、同一チームより2チームとし、単一チームに限ります。

◇複数チームエントリーをする場合には、当該学年のみで合計20人以上の登録選手が所属することが条件です。

◇複数エントリーチームの登録選手は、2チームとも当該学年のみとし、下級生を含むことはできません。 ※運営上の理由で、ブロックから要請された場合は除きます。

◇引率指導者は複数チームを兼務できません。代表者の兼務は可能です。

※運営上の理由で、ブロックから要請された場合は除きます。

◇複数エントリーチームのユニフォームは、現有のもので構いません。

◇その他詳細は、大会ごとの要項に従ってください。

2. 移籍について

◇「移籍」とは、**登録年度途中**に現在所属しているチームを脱退し、別のチームに所属変更することを言います。

※東京都少年サッカー連盟では、4月の新年度への切替で別のチームに所属変更する場合には、「移籍」と見なしません。ブロックとしても同様に考えています。

◇移籍は、選手の権利であり、誰でも、いつでも、どこへでも、理由に関係なく（一方的に強引な補強目的を除く）行うことができる。※移籍先での試合への出場については大会ごとの要項を参照。

◇その他、移籍選手の大会出場に関する詳細は、

東京都少年サッカー連盟HP 大会イベント情報_連盟大会要項をご覧ください。

3. 競技規則

- ① キックオフから直接相手ゴールに入った場合は、得点を認めず、相手チームのゴールキックで再開する。
- ② 競技時間は **15分ハーフ**（5分のインターバル）とする。
- ③ コートの広さは、規定の **68m×50m**を基準とするが、会場に合わせて柔軟に対応する。
 - ・ゴールについては、大人用ゴールの使用も可とする。また、ハンドボールゴールを2つつなげたものも可とする。
- ④ ボールは4号球を使用する。
- ⑤ 8人制の競技とする。
 - ・ キックオフの時点では、両チームともフィールド上に8人いなければ試合は開始されない。試合の進行中に一方または両方のチームが8人いない場合も試合は続行される。
試合終了時フィールド上に6人未満の場合、試合は不成立となる。（都連盟HP参照）
- ⑥ 交代は交代ゾーンを使用しての「自由な交代」を採用する。
 - ・ただし、ゴールキーパーの交代に関しては、ボールがアウトオブプレーの時に主審に通知して行う。
 - ・退場を命じられた場合は、交代要員の中からすぐに補充できる。
※主審は競技者の補充が行われている間は、試合を停止する。
- ⑦ 退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できない。
警告累積3回は、次の試合に出場できない。（累積はその大会終了時に消滅する）
- ⑧ 審判については、一人制審判法（主審及び補助審判員）を採用する。
審判員は、主審・補助審とも**有資格者**とし、必ずレフリースーツ・ワッペンを着用する。
※「審判報告書」に「登録番号」を記載するので「審判員証」（電子）を携帯すること。
- ⑨ ユニフォームについて 2024 連盟大会要項「東京都中央大会・ブロック大会共通事項」参照
フィールドプレーヤーとなるゴールキーパーのショーツ及びストッキングは、フィールドプレーヤーと同じ色彩で良い。但し、ジャージ・シャツは他の競技者と類似しない色とする。
※不明な点はブロック委員長に確認すること。
※胸番号・背番号が必ずあること。同一番号・同一人物であること。
※ホームとアウェイのユニフォームで、選手の番号が違うなどということがないように。
どちらもその日に提出するエントリー表の背番号と同じであること。
※サブユニフォーム、キーパーユニフォームの「**ビブス**」対応は**不可**である。
- ⑩ ユニフォームの確認は、事前もしくは当日の試合開始40分前までに済ませる。
また、選手は試合開始10分前に指定集合場所でチェックを受ける。
※詳細については東京都少年サッカー連盟HPの大会イベント情報を参照のこと。

補足資料 会場運営などについて

【エントリー表・選手登録用紙の取扱い】

- ①試合開始30分前までに、前半の先発メンバーに印をつけたものを会場本部に各チーム2部提出。
同時にベンチ入り指導者の指導者証も提出し確認をする。
- ②会場本部にて、選手登録証とチェック。チェック後に、1部は補助審、1部は相手チームへ渡す。
- ③試合終了後、補助審・各チームから本部へ返却を忘れずに行ってもらいます。
この時に、審判、次に各チーム指導者から結果報告書にサインをもらってください。
- ④結果報告書・審判報告書の原本は会場本部が保管し、PDFもしくは画像をブロック委員長に送ってください。
- ⑤警告や退場があった場合には、次の試合に引き継がれるので、必ずリハウスリーグの場合は幹事に、その他の大会の場合はブロック委員長に連絡をお願いします。
※退場の場合、次節出場停止、警告累積3回で次の試合は出場停止となります。
- ⑥次の試合の選手の集合及び用具チェックは試合開始10分前、場所は原則本部の脇とします。

【WBGTの計測について】

- ①**試合ごとに、キックオフ時、ハーフタイム時に必ず会場本部が計測をする。**
- ②計測の場所は、補助審の座っている場所。そこが日陰の場合には、その近辺の日向で計測。
子どもたちが実際にプレーする環境に近くないと計測の意味はありません。
地面からの高さ1m位での計測をお願いします。
- ③計測値を審判に伝え、必要に応じて熱中症対策ガイドラインに沿った対応をしてもらう。
本部担当は、計測値を結果報告書の所定の欄に記入。
- ④飲水タイム、クーリングブレイクなどの対応を取った場合には、結果報告書の一番下の報告事項の欄にその旨を会場本部が記入する。

**★2024年度は、7月・8月の都連盟主幹の大会、トレセン活動は暑熱対策のため休止です。
ブロックもそれに準じます。各チームの練習及び練習試合なども熱中症対策をしっかり講じるよう
お願いします。**

【熱中症対策ガイドライン】

対応A ベンチにテントで日陰をつくる（選手とスタッフ全員が入れるもの）

氷の準備、ベンチ内でスポーツドリンクが飲めるなど

対応B 屋外の人工芝ピッチは使用不可、会場に医師またはそれに準じる人の配置、クーラーのあるロッカールーム、医務室がある。

①WBGT=31℃以上 原則中止

実施の場合はガイドラインの**対応A及びB**に加えて4種ではクーリングブレイクを行う

②WBGT=28℃以上

実施の場合はガイドラインの**対応A**に加えて4種ではクーリングブレイクを行う

③WBGT=25℃以上

実施の場合はガイドラインの**対応A**に加えて4種ではクーリングブレイクか飲水タイムを行う

【クーリングブレイク】

①前半、後半の半分程度の時間が経過したところで**3分間**設ける。

②日陰のあるベンチに入り、休ませる。

③氷、アイスパックなどで体を冷やす。

④水だけでなく、**スポーツドリンクを飲ませる**。

⑤クーリングブレイクに要した時間は、それぞれ**前半後半の時間に追加**をされる。

ベンチにテントがありガイドラインAの条件が整っている場合、**チームが勝手に日陰に移動するなどして時間を多く使うのは不可**。

⑥前半と後半でWBGTの数値の変動により対応が変わることもあり得る。

だから、キックオフ前、ハーフタイムに必ず計測をする。

⑦戦術的な指示を行うことも時間の範囲内ならば可能。

【飲水タイム】 いわゆる給水タイム

①前半、後半の半分程度の時間が経過したところで設ける。

②時間の目安は、**30秒から1分**

③選手は**ピッチの外へ出ない**。

④あくまでも飲水のための時間であり、**戦術的な指示は不可**。

⑤飲水タイムに要した時間は、**原則として前後半の時間に追加するが、ランニングタイムで行う場合には主審がその旨を予め会場担当やベンチにも伝えておく**。

【その他】

①光化学スモッグへの配慮もお願いします。

②クーリングブレイクなどを設ける可能性があることから、試合に要する時間は50分と考えて余裕のあるスケジュールを組んでください。

通常ですと、15分-5分-15分の35分で考えますが、

クーリングブレイクを入れると 18分-5分-18分の41分となります。

実際にはもう少しかかるとお思いますのでね50分で見積もると余裕だと思えます。

③井草の森、和田堀などは、人工芝グラウンドや小学校の校庭と異なりラインを引くための印は一切ありません。計測をしながらゼロからコートづくりをする必要があり、準備に時間を要します。ギリギリの試合スケジュールですと、最終試合が終わらないケースも起こり得ますのでご留意ください。

また、グラウンドの使用時間枠内で試合が終わらず、次に使用する団体とトラブルになったケースもあります。余裕のある試合スケジュールをお願いします。